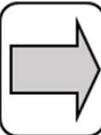


香川県内経済情勢報告



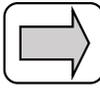
令和 7 年 4 月
財務省 四国財務局

香川県内経済情勢報告

	令和7年1月判断	令和7年4月判断	総括判断の要点	1月判断との比較
総括判断	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	<p>個人消費は、物価上昇の影響がみられるものの、コンビニエンスストアが堅調となっているほか、観光も回復していることから、全体としては緩やかに持ち直している。</p> <p>生産活動は、化学が一進一退の状況にあるものの、食料品、電気機械が緩やかに持ち直していることから、全体としては緩やかに持ち直しつつある。</p> <p>雇用情勢は、持ち直している。</p>	 (2期連続据え置き)

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな持ち直しが続くことが期待される。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

項目	令和7年1月判断	令和7年4月判断	1月判断との比較
個人消費	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	
生産活動	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	持ち直している	持ち直している	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	
住宅建設	前年並みとなっている	前年を下回っている	
設備投資	6年度は前年度を上回る見込み	6年度は前年度を上回る見込み	

※ 7年4月判断は、前回7年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費

緩やかに持ち直している

(2期連続据え置き)

- 百貨店・スーパーは、飲食料品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- コンビニエンスストアは、米飯類や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

〔主なヒアリング結果〕

「百貨店・スーパー」

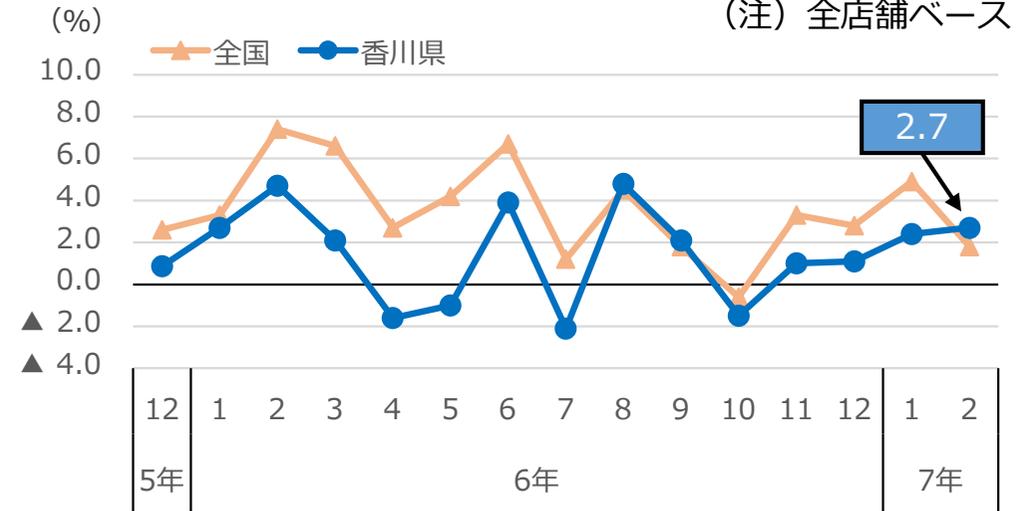
- 米や野菜の相場高を受け、総菜や小分けにカットされた野菜、冷凍食品の売行きがよい。
- 春物衣料の動きが鈍かったものの、化粧品や身の回り品を中心にインバウンド需要がみられる。

「コンビニエンスストア」

- 販売促進の効果などから、おにぎりや総菜などの売行きがよい。
- 昨年よりも気温が低い日が多かったほか、新商品の投入もあり、中華まんやおでんなどのカウンター商品に動きがみられた。

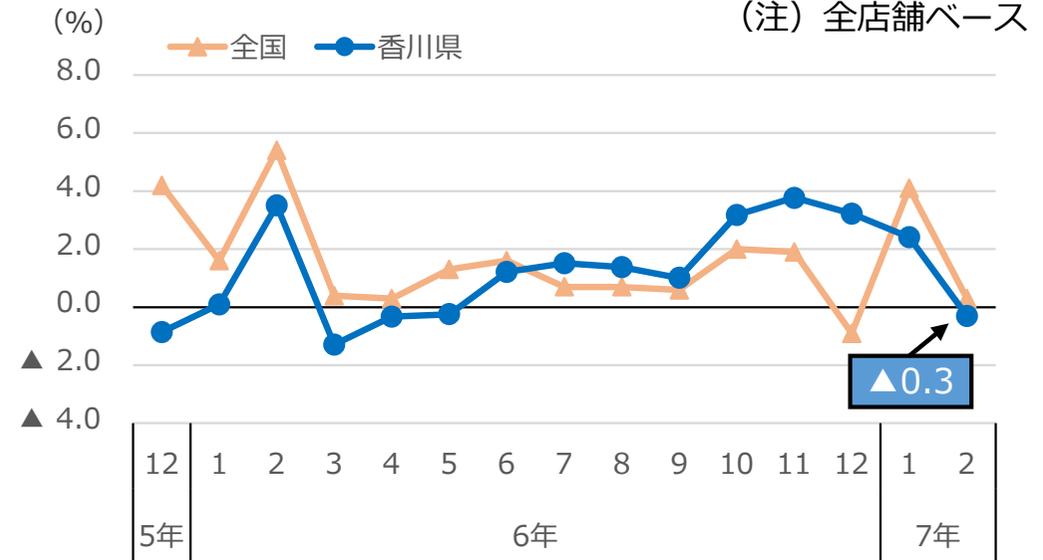
〔百貨店・スーパー販売額（前年同月比）〕

(注) 全店舗ベース



〔コンビニエンスストア販売額（前年同月比）〕

(注) 全店舗ベース



【出所】 経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ドラッグストアは、飲食料品や季節商品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 家電大型専門店は、エアコン等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- ホームセンターは、季節商品に動きがみられるものの、防災用品等の動きが弱く、全体としては底堅いものとなっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車、小型車、軽乗用車のいずれにおいても前年を上回っている。
- 観光は、外国人観光客の増加などにより、回復している。
- 旅行は、国内旅行、海外旅行ともに、緩やかに持ち直しつつある。

〔主なヒアリング結果〕

《家電大型専門店》

○昨年に比べて気温が低くエアコンの売行きがよい。電気代の高騰を受け、省エネ性能モデルが売れている。

《観光》

○インバウンドについて、春節の期間中はアジアからの観光客が目に見えて多かった。

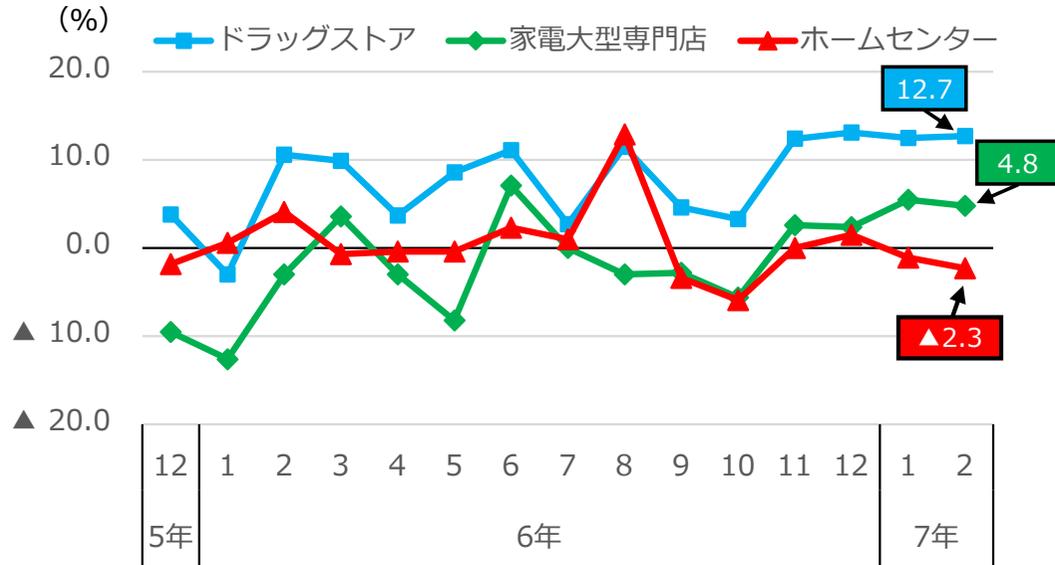
○県立アリーナがオープンし、有名アーティストのコンサート等を目的に、多くの国内観光客が訪れている。

《旅行》

○国内旅行について、春休み期間の予約が好調。引き続きテーマパークや沖縄が人気。

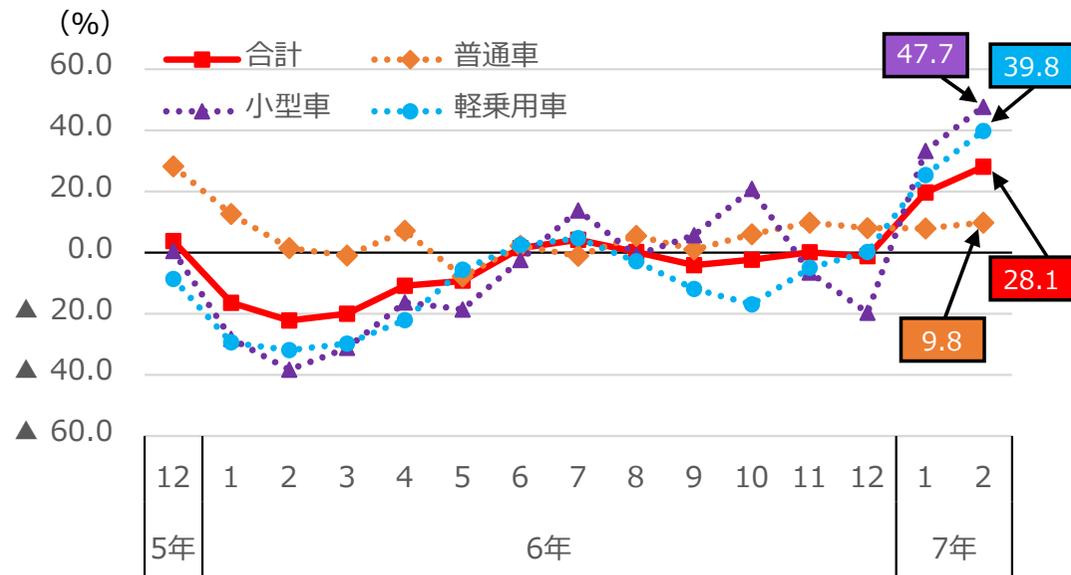
〔香川県の専門量販店販売額（前年同月比）〕

（注）全店舗ベース



【出所】 経済産業省、四国経済産業局

〔香川県の乗用車新車登録・届出台数（前年同月比）〕



【出所】（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会のデータから算出 3

生産活動

生産活動

緩やかに持ち直しつつある

(3期連続据え置き)

- 電気機械は、一部に動きがみられることから、緩やかに持ち直している。
- 食料品は、堅調な需要を背景に、緩やかに持ち直している。
- 化学は、一部に受注の減少がみられることから、一進一退の状況にある。
- 汎用・生産用機械は、需要は堅調であるものの、一部に弱さがみられることから、一進一退の状況にある。

〔主なヒアリング結果〕

《電気機械》

- 企業の設備投資需要は引き続き堅調。大型案件の受注から生産量が増加。

《食料品》

- 冷凍食品は手軽さなどから、受注が引き続き堅調。

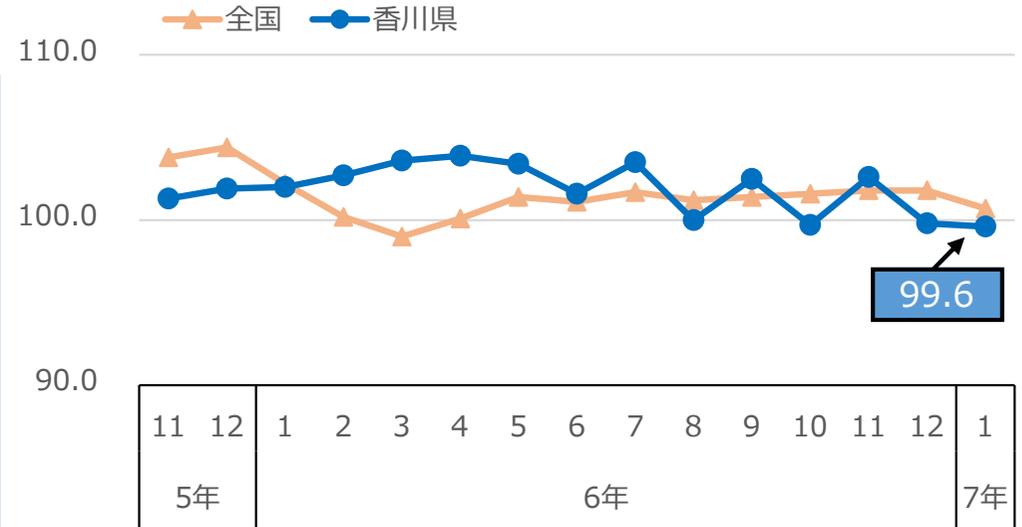
《化学》

- 化学品は、海外向けにおいて昨年好調であった反動から受注が減少。

《汎用・生産用機械》

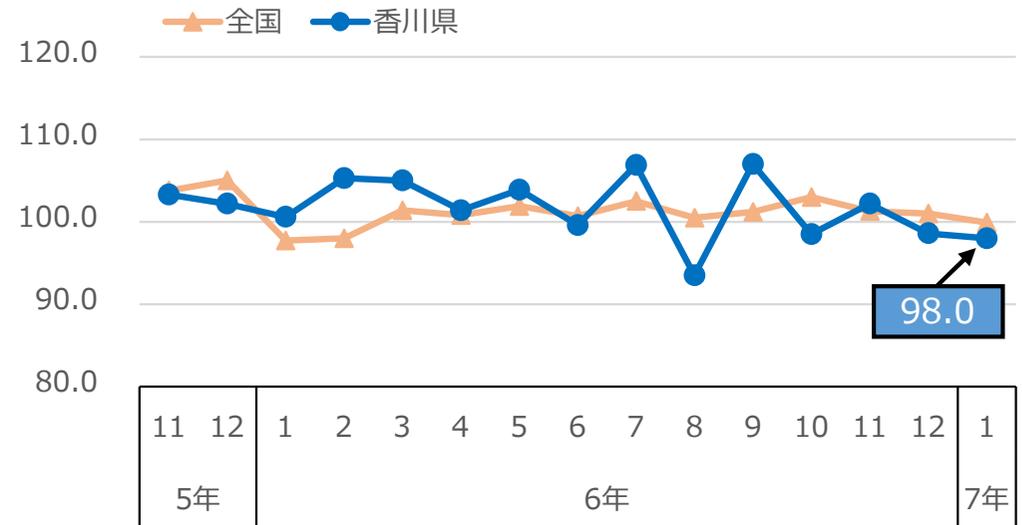
- 建設工事向けの海外需要は引き続き堅調であるものの、国内需要は伸び悩み。

〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、3か月移動平均）〕



(令和2年=100) 【出所】経済産業省、香川県の公表データから算出

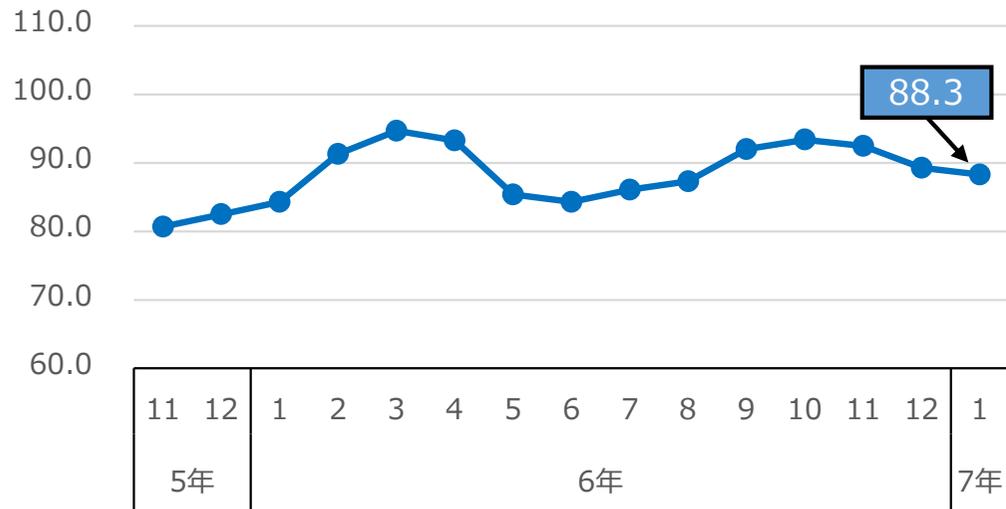
〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、単月）〕



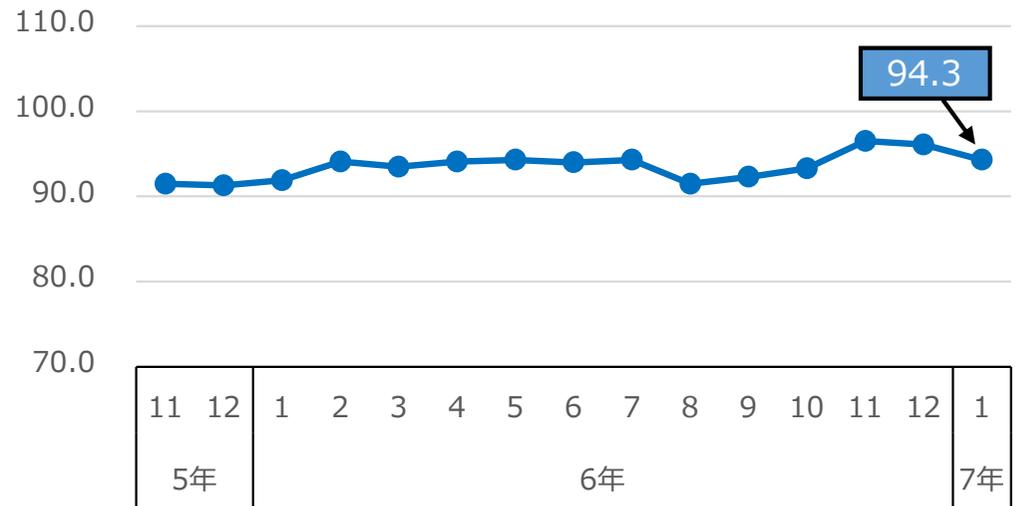
(令和2年=100) 【出所】経済産業省、香川県

生産活動

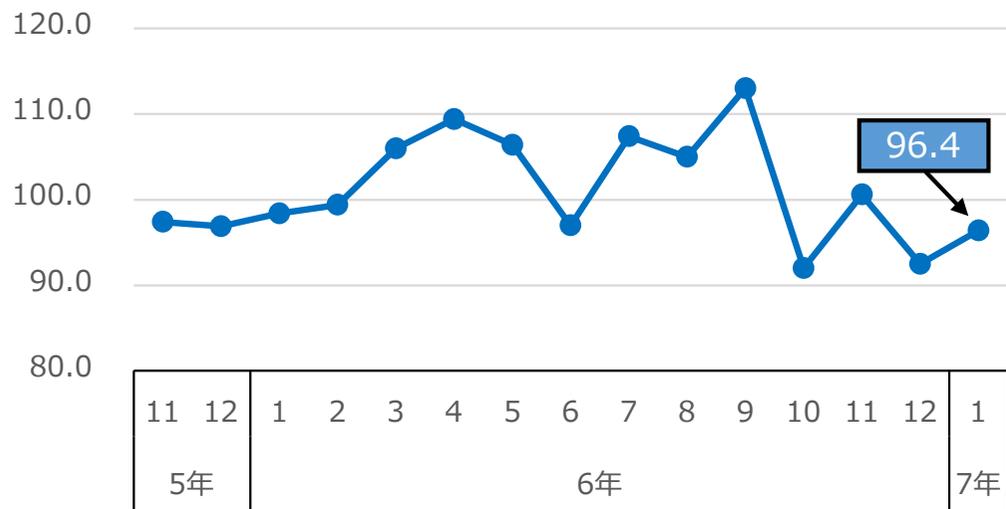
〔電気機械〕



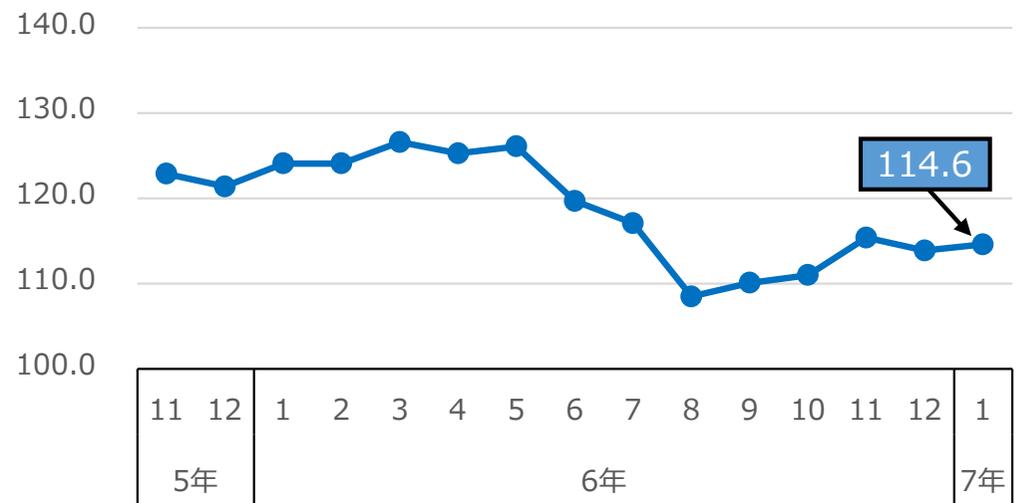
〔食料品〕



〔化学・石油石炭〕



〔汎用・生産用機械〕



(季節調整済指数、3か月移動平均、令和2年=100) 【出所】香川県の公表データから算出

雇用情勢

雇用情勢 持ち直している

(3期連続据え置き)

- 有効求人倍率は横ばいとなっている。
- 新規求人数は前年並みとなっている。
- 法人企業景気予測調査の従業員数判断BSIをみると、3月末は全産業で40.7%ポイントと「不足気味」超となっている。

〔主なヒアリング結果〕

「公的機関」

- 製造業だけでなく、建設、小売などの業種でも外国人労働者を雇用する動きがみられている。
- サービス業において、瀬戸内国際芸術祭の運営スタッフの求人などが増加している。

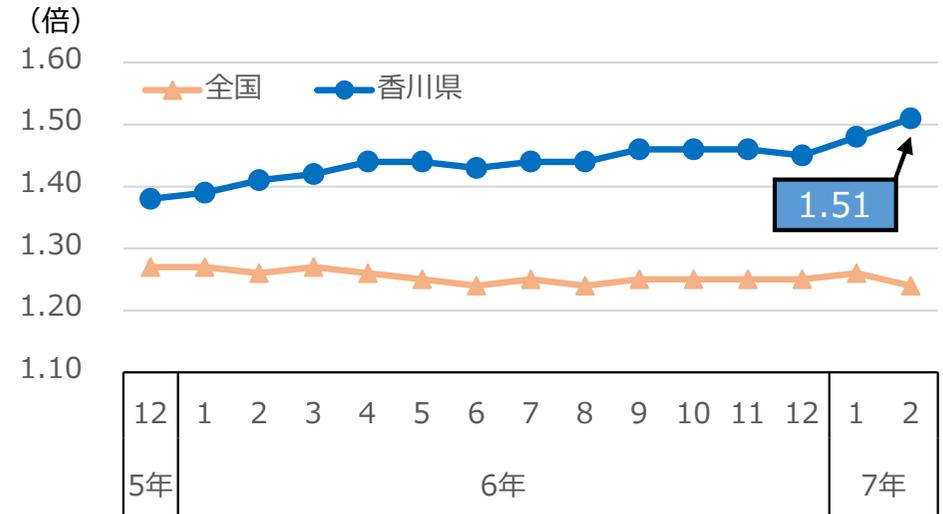
「その他の製造業」

- 求人募集をかけても応募が少ないため、休暇を増やすなど雇用条件の見直しを検討している。

「小売」

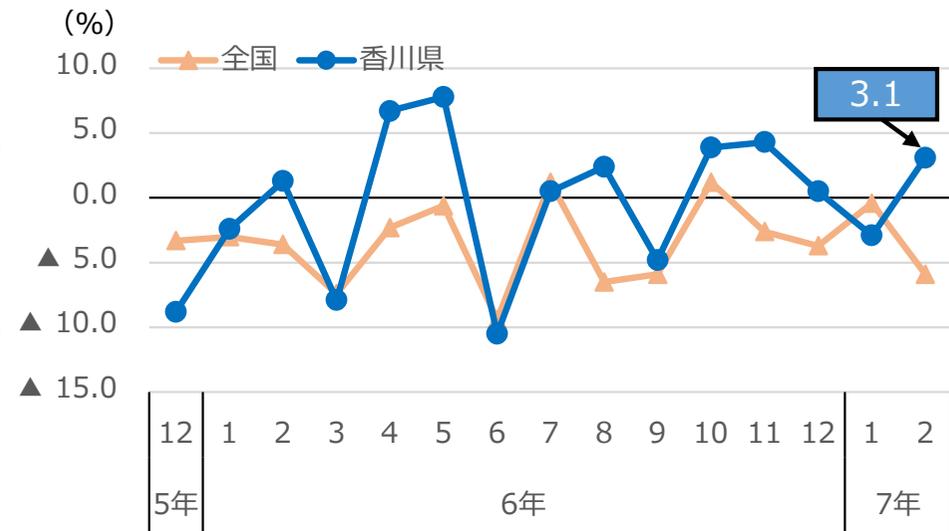
- 時給を上げて求人募集を行ったとしても他社も同様の対応をしており、応募がない。単発バイトやセルフレジなどの導入を進めている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



【出所】厚生労働省

〔新規求人数（原数値、前年同月比）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

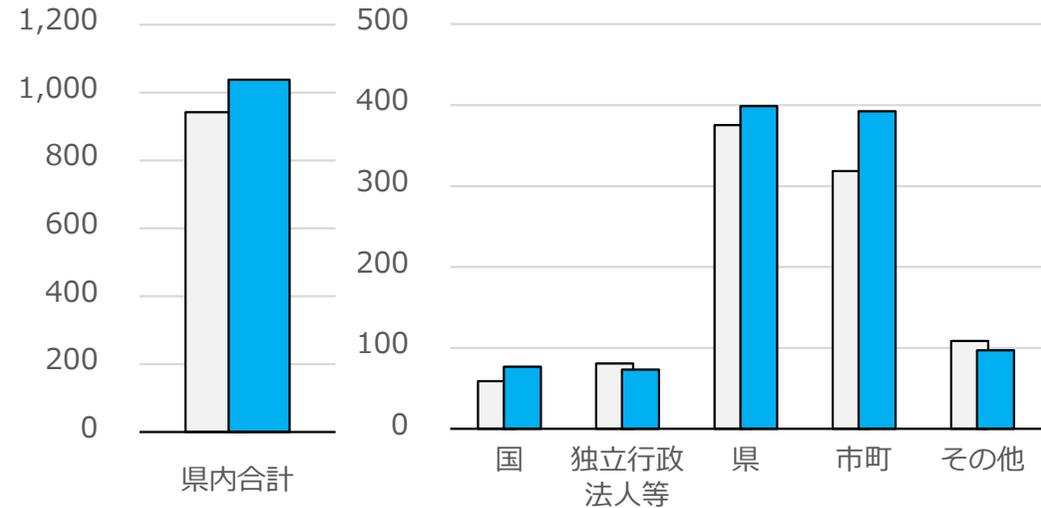
公共事業・住宅建設

公共事業 前年度を上回っている

○前払金保証請負金額で見ると、独立行政法人等は前年度を下回っているものの、国、県及び市町は前年度を上回っていることから、全体としては前年度を上回っている。

〔香川県の公共工事前払金保証請負金額（3月累計額）〕

(億円) □ 5年度 ■ 6年度 (億円) □ 5年度 ■ 6年度



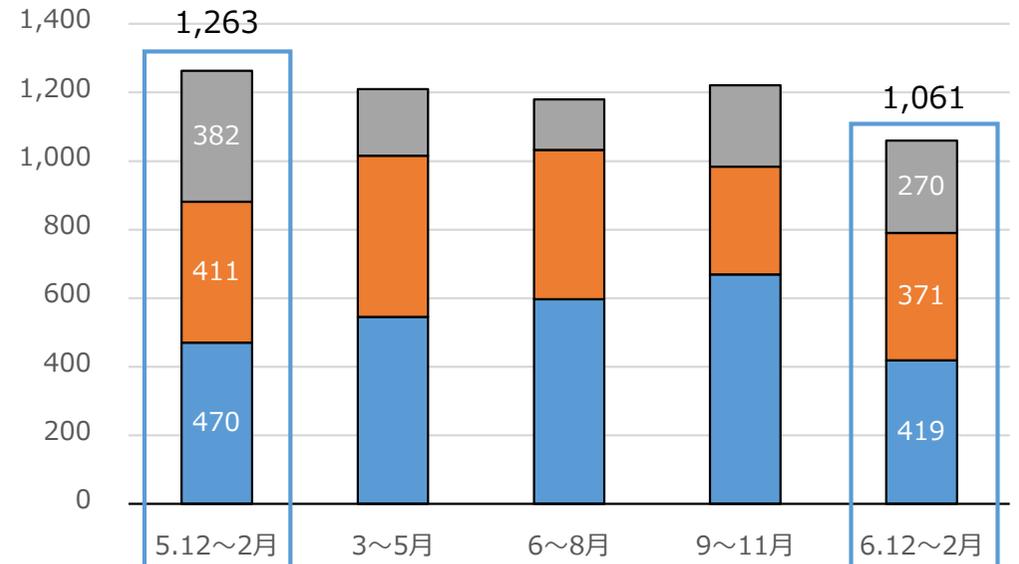
【出所】西日本建設業保証（株）等

住宅建設 前年を下回っている

○新設住宅着工戸数で見ると、持家、貸家、分譲のいずれにおいても前年を下回っている。

〔香川県の新設住宅着工戸数〕

(戸) ■ 持家 ■ 貸家 ■ 分譲



※合計は給与住宅を含む 【出所】国土交通省の公表データから算出 7

設備投資 ・ (企業倒産) ・ (消費者物価)

設備投資

6年度は前年度を上回る見込み

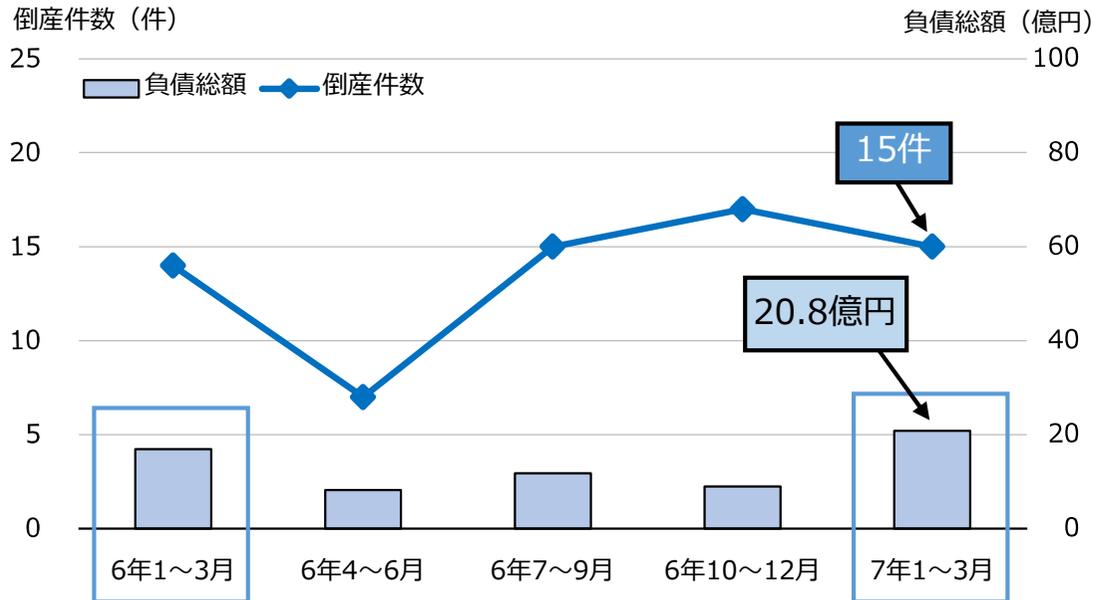
(企業倒産)

件数、負債総額ともに前年を上回っている

(消費者物価)

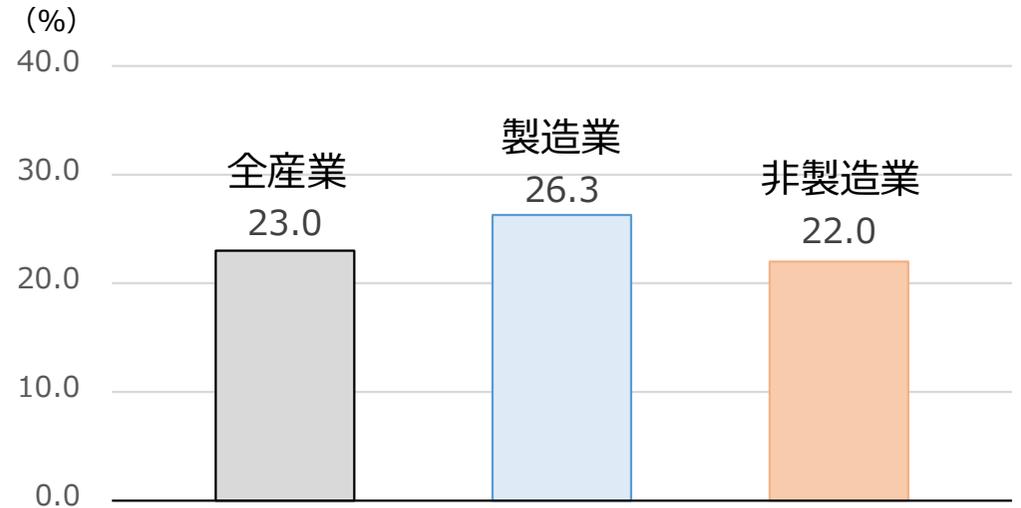
前年を上回っている

〔香川県の倒産件数・負債総額（負債額1,000万円以上）〕



【出所】東京商工リサーチの公表データから算出

〔香川県の設備投資（前年度比）〕

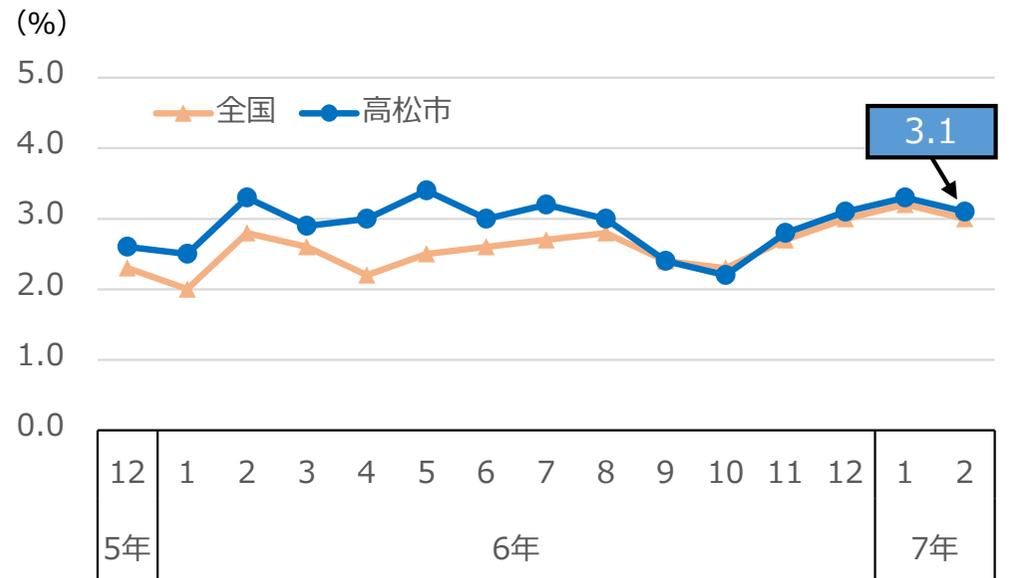


※7年1~3月期調査の結果

※ソフトウェア含む、土地除く

【出所】四国財務局（法人企業景気予測調査）

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、前年同月比）〕



(2020年=100) 【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

電話番号 087-811-7780

財務広報相談室（内線260）又は 経済調査課（内線250）へ

ホームページアドレス <https://lfb.mof.go.jp/shikoku/>

